

日商簿記2級対策講座(平成30年6月試験向け)

講義実施内容

●基礎講義(1コマ180分) 18:00~21:00

回数	日程	商・工	講義内容
1	12月6日(水)	商業簿記①	総論・現金預金 債権債務
2	12月13日(水)	商業簿記②	電子記録債権・電子記録債務 棚卸資産
3	12月19日(火)	商業簿記③	売買目的有価証券 満期保有目的債券・子会社株式および関連会社株式
4	12月22日(金)	商業簿記④	有価証券 有形固定資産
5	1月9日(火)	商業簿記⑤	減価償却・圧縮記帳 有形固定資産の売却
6	1月16日(火)	商業簿記⑥	リース会計・無形固定資産・投資その他の資産 債務保証
7	1月23日(火)	商業簿記⑦	引当金
8	1月26日(金)	商業簿記⑧	収益と費用 為替換算会計
9	1月30日(火)	商業簿記⑨	株式会社 企業結合
10	2月2日(金)	商業簿記⑩	税金 決算
11	2月6日(火)	商業簿記⑪	本支店会計 連結会計
12	2月9日(金)	商業簿記⑫	支配獲得日の連結手続き 支配獲得後の連結手続き
13	2月13日(火)	商業簿記⑬	連結第2年度以降 連結会社相互間取引の相殺消去等
14	2月16日(金)	商業簿記⑭	未実現損益の消去
15	2月20日(火)	工業簿記①	工業簿記の基礎・個別原価計算の記帳体系 材料費会計
16	2月23日(金)	工業簿記②	材料費会計 労務費会計
17	2月27日(火)	工業簿記③	労務費会計 経費会計・製造間接費会計
18	3月2日(金)	工業簿記④	単純個別原価計算・工企業の財務諸表 部門別計算の記帳体系
19	3月6日(火)	工業簿記⑤	部門別計算(第1次集計・第2次集計・製造部門の予定配賦) 工場会計
20	3月9日(金)	工業簿記⑥	工業簿記A編確認テスト・解答解説 総合原価計算の記帳体系・単純総合原価計算
21	3月13日(火)	工業簿記⑦	単純総合原価計算(月末仕掛品の計算)(材料の投入形態) 減損および仕損
22	3月16日(金)	工業簿記⑧	工程別総合原価計算 組別・等級別総合原価計算
23	3月20日(火)	工業簿記⑨	年内確認テスト・解説 標準原価計算(完成品・月末仕掛品原価の計算・原価差異の計算)
24	3月23日(金)	工業簿記⑩	標準原価計算(原価差異の原因別分析) 損益分岐分析・原価分解・直接原価計算の損益計算書・固定費調整

日商簿記2級の試験構成は、商業簿記(60点)、工業簿記(40点)の2つにより構成され、試験時間2時間で、100点満点中70点以上が合格という検定試験です。2級商業簿記は、会社会計(株式会社)における、資金調達、決算整理、本支店会計、特殊な商品売買を学習することが中心となります。また、2級工業簿記は、個別原価計算、総合原価計算の記帳体系、標準原価計算や直接原価計算等を学習していきます。

毎回の講義開始時にミニテストを実施し理解度を把握します。

●検定対策講義・答案練習会(1コマ180分) 18:00~21:00

回数	日程	講義内容
25	4月10日(火)	総まとめ①
26	4月13日(金)	総まとめ②
27	4月17日(火)	総まとめ③
28	4月20日(金)	総まとめ④
29	4月24日(火)	総まとめ⑤
30	4月27日(金)	総まとめ⑥
31	5月8日(火)	総まとめ⑦
32	5月11日(金)	総まとめ⑧
33	5月15日(火)	直前答練①
34	5月18日(金)	直前答練②
35	5月22日(火)	直前答練③
36	5月25日(金)	直前答練④
37	5月29日(火)	直前答練⑤
38	6月1日(金)	直前答練⑥
39	6月5日(火)	公開模試
40	6月8日(金)	最終確認問題

検定対策講義では基礎で学習した内容を各項目ごとに問題演習を中心に行い、**最終確認と解答テクニック**を伝授し、応用力を身に付けていただくことを目的とします。

答案練習会では、本試験と同じ形式で模擬試験を実施していきます。また、**模擬試験終了後に前点補強のための解説**を行います。検定試験の予想問題を本試験形式で実施していきますので、本試験前に時間配分や臨場感を体験することができます。また、大原グループ独自の予想問題を解くことにより確かな合格へ導きます。

※平成30年6月10日受験予定